



学校だより

令和5年 3月9日
鎌倉市立玉縄小学校

学校教育目標

つよく やさしく かしこく そして じょうぶな 子ども

No.11

校長 石川 眞喜

玉縄中学校区で鎌倉版コミュニティ・スクールが始まります。

令和5年度から、玉縄中学校区で、「鎌倉版コミュニティ・スクール」が始まります。

鎌倉版コミュニティ・スクールとは、子どもたちを、大人たちが協力し合って、いっしょに育てていこうという制度です。

社会は、今、大変なスピードで変化し、複雑化しています。ここ十数年の変化を考えただけでも、驚くばかりです。スマートフォンのような小さなコンピュータを、ほぼ全ての人が持ち歩く時代になりましたし、AI やロボットが人間の代わりをする時代にもなりました。子どもたちが大人になる頃、社会がどのように変化しているか、予測を立てることが難しい世の中です。このような中で、家庭や学校だけで子どもたちを育てていくことは、難しくなっています。どのように社会が変化しようとも、自分で考え、判断し、よりよい人生を歩むことができる力を、子どもたちに育むためには、大人たちがみんなで一丸となり、子どもたちを育てる必要があります。

そこで、地域・家庭・学校が、子どもたちを見守り育てていくために、何ができるか、当事者意識をもって話し合い、それぞれが、どんな役割を担うのか議論し、まちの力で子どもたちを育てていこうというのが、この「鎌倉版コミュニティ・スクール」なのです。

このコミュニティ・スクールは、法律の改正に伴い、設置が努力義務化されているので、他市町においても、実施が広がっているところです。鎌倉市では、令和4年度から中学校区を単位として、順次実施しており、玉縄中学校区は、令和5年度から始めることとなった次第です。

地域の方や保護者の皆さんには、ぜひ、子どもたちの豊かな成長のために、お力を貸していただきたいと思います。そのために、地域や保護者の方などにコミュニティ・スクールの委員となっただき、教育目標やビジョンを共有したり、協働しながら子どもの学びを支えるために、どのようなことをしていけばよいか意見を出し合ったりします。そして、話し合ったことを実現するために、地域学校協働活動として、まちの力で子どもたちの応援をしていただきたいと思います。

委員の選定は、これから、玉縄中学校区の各学校や、教育委員会などで相談しながら行い、決定していきます。

学校と地域住民が力を合わせ「玉縄地区の活気ある学校」を目指します。将来、この地区で子どもたちが活躍する未来のために、保護者の皆様も、どうぞご協力をお願いします。

《鎌倉市教育委員会から令和4年度の給食についてのお知らせ》

鎌倉市では、給食食材費が高騰する中、これまでどおりの質や量を保った給食を実施するため、国の交付金を活用し、給食費の値上げなど保護者の皆様の負担を増やさないよう取り組んでいます（詳細は、鎌倉市ホームページ）。お問合せ：教育文化財部学務課給食担当 61-3804

1 子どもたちをまちの力で応援

社会が早いスピードで変化し複雑化するなかで、多様な子ども達の課題に対して、地域・家庭・学校が一つのチームとなって解決に向けて取り組む。

まちの力で応援する

中学校区コミュニティ・スクール

子どもの課題を協議

地域住民

保護者

教職員

A中学校

コーディネーター

- 学校運営の基本方針
- 学校関係者評価
- 学校運営に関する意見
- 地域学校協働活動 等

みんなで話し合える！



地域学校協働活動推進員

学校と地域を結び、コーディネート

地域学校協働活動

まちで子どもたちを応援する

学習支援

登下校見守り

職場体験

地域学習

行事



本物に出会える！



委員委嘱

委員委嘱

鎌倉市教育委員会



運営支援します

2 めざす姿

ひとつの
チーム



オープンな
教育課程



まちの力で
支える

地域・家庭・学校が一つの
チームとして子どもを応援

子どもの学びについて、
チームで取り組む

子どもたちが、安心して、成長できる
わくわくする学びのある学校



令和4年度は、第二中学校区、手広中学校区からスタートし、令和7年度までに全中学校ブロックで設置ができるよう目指して準備を進めています。



問い合わせ先：
鎌倉市教育委員会教育指導課
電話 0467-61-3815

詳細はホームページでご確認ください <https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kyouiku-shidou/cs-2022.html>